

精密技術と人の目が品質を支え 公共インフラに信頼を刻んでいます。

自動車やバイクのナンバープレート、各種標示板といった国の公共事業に関わる製品を製造。プレス加工の精度や印刷時の色の密着具合など、細部まで品質管理を徹底し、長く使用しても色褪せない品質を追求、提供しています。



技術統括課長兼技術一課課長
よねやま ひろあき
米山 弘朗さん



葵工業株式会社

全工程を担う自社一貫生産で 規格外の要望にも対応

妥協のない品質管理を支えるのが、素材のカットから完成品までを自社工場で見守らせる一貫生産体制です。全工程を自ら担う企業は全国的にも珍しく、「一から作り上げる」ことを大切にしています。さらに、規格品だけでなく、特殊なプレートなどお客さまの要望に応じた製品づくりに柔軟に対応しています。



厚さ1ミリのアルミコイル材を機械に取り付け、ラインに流し、ナンバープレートの形となる平板の状態に加工します。その後、専用ロボットで数字や文字をプレスし、印刷工程に移ります。2枚で1組となるナンバープレートの番号はカメラで瞬時に判定しますが、最終的には技術者の目で確認します。



POINT

国が求める品質基準を維持しながら、生産スピードの向上と安定した製造体制の強化を目的に、昨年、新ラインを導入。時代の変化を見据え、次代のものづくりに挑み続けています。



お問い合わせ

葵工業株式会社

📍 宮城県仙台市宮城野区大槻10-15
☎ 022-297-2021
🌐 <https://www.aoii.co.jp>



45年の歴史を持つ東北のソウルフード 「メン子ちゃんミニゼリー」

「メン子」は、東北地方の言葉で「かわいらしい子」を意味し、子どもたちに親しまれるおやつとして1981年に誕生しました。東北ではポーションタイプのミニゼリーの代名詞として浸透し、世代を超えて愛されています。



生産部 オペレーター
なかがわ りょうき
中川 諒貴さん



株式会社アキヤマ

専用ゲル化剤と独自の配合比率で 豊かな果汁感とくちどけを両立

アキヤマのゼリーは、やわらかな食感とくちどけの良さが特徴です。果汁を多く含んだフルーティな液に、このゼリーのためにアキヤマが独自に配合したゲル化剤を混ぜることで、ジューシーなおいしさを引き出しています。時代に合わせて味を少しずつ調整しながらも、発売当時から変わらないおいしさを大切にしています。



シート状のプラスチックに熱を加え、金型で押し出すことでゼリーのカップを成形します。中川さんは、混ぜ合わせたゼリー液をカップに流し込む工程と、容器にフィルムをかける機械の操作を担当。不良品を出さない丁寧な作業を心がけながら、フィルムの絵柄が中心からずれないよう、ロール状のシートがカットされる位置を細かく調整します。

POINT

食品安全マネジメントシステムの国際規格「FSSC 22000」認証を取得。海外にも通用する品質を守りながら、子どもたちが安心して食べられる商品づくりに取り組んでいます。



お問い合わせ

株式会社アキヤマ

📍 宮城県加美郡加美町字一本杉6番地
☎ 0229-63-8011

